

病院長名	奥村 明彦
所在地	〒498-8502 愛知県弥富市前ヶ須町南本田 396
交通案内	近鉄急行・JR関西線で名古屋駅より約 15 分 ／近鉄弥富駅より徒歩約 10 分 ／JR・名鉄弥富駅より徒歩約 12 分 ／東名阪自動車道 弥富 I.C.より車で約 10 分

□ 病院の特徴

当院は愛知県西部の海部医療圏において、80 年以上の歴史があります。名古屋通勤圏に位置し、現在 31 科を標榜、540 床の地域基幹病院として、地域の中核病院を担っています。救命救急センター、ドクターカー、ヘリポート、ICU、CCU を備え、救急車受入れ数は年間 約 10,000 件と豊富な症例に恵まれています。また 320 列 CT、3.0 テスラ MRI、手術支援ロボット『da Vinci Si』等も有する高度急性期病院でありながら、がん拠点病院として緩和ケア病棟も有し、老年内科を中心に在宅医療を早くから展開し、地域に根ざした幅広い研修が行われています。（さらに施設面では全面改築が 2016 年 12 月に完了し、）快適な環境が整っています。

□ 研修プログラムの特徴

<研修プログラム名>

海南病院内科専門研修プログラム

<研修目標>

主担当医として入院から退院まで可能な範囲で継続的に、診断・治療・教育の流れを通じて、患者の全身状態、社会的背景、療養環境調整をも包括する全人的医療を実践します。専攻医修了までに 70 疾患群、160 症例以上を経験することを目安とし、患者重症度などを加味しながら指導医の判断で、専攻医 1 人あたり 5～10 名程度の入院症例を受け持ちます。

<研修期間と研修スケジュール>

内科専門医は専門研修 3 年間の研修で育成します。本プログラムでは、下記に示す 2 つを準備しています。いずれのコースも 2 年終了時までに「研修手帳（疾患群目録表）」に定められた 70 疾患群のうち 56 疾患群 160 症例以上を経験し、3 年次に内科 Subspecialty 領域を重点的に研修することを可能とします。

①コース：基幹施設から研修開始

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	呼吸器	総合・血液・膠原病・老年	消化器	循環器	腎臓	糖尿病・内分泌	脳神経					
	JMECC 履修、腫瘍内科、緩和内科のローテーション 可、IoT 参加にて感染管理履修 可 内科初診、午後診、時間内救急当番、救命救急センター一日当直を担当											
2年次	⇒ ① 海南病院での研修 (Subspecialty 研修) ① ⇒											
	⇨ ② 連携施設での移動を伴う研修 (Subspecialty 研修) ② ⇨											
	内科初診、午後診、時間内救急当番 / Subspecialty を含む内科外、救命救急センター一日当直を担当											
3年次	⇨ ① 連携施設での移動を伴う研修 (Subspecialty 研修) ① ⇨											
	⇒ ② 海南病院での研修 (Subspecialty 研修) ② ⇒											
	Subspecialty を含む内科外、救命救急センター一日当直を担当											

②コース：連携施設から研修開始

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	連携施設での研修											
	基幹施設（海南病院）での JMECC 履修 内科外、救命救急センター一日当直を担当											
2年次	⇒ ① 基幹施設（海南病院）での移動を伴う研修（不足疾患群があれば補充 / Subspecialty 研修）① ⇒											
	⇨ ② 連携施設での研修 (Subspecialty 研修) ② ⇨											
	内科初診、午後診、時間内救急当番 / Subspecialty を含む内科外、救命救急センター一日当直を担当											
3年次	⇨ ① 連携施設での研修 (Subspecialty 研修) ① ⇨											
	⇒ ② 基幹施設（海南病院）での移動を伴う研修 (Subspecialty 研修) ② ⇒											
	Subspecialty を含む内科外、救命救急センター一日当直を担当											



□ 主な連携施設

<連携施設>

名古屋大学医学部附属病院、名古屋市立大学病院、愛知医科大学病院、藤田医科大学病院、大垣市民病院、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院、安城更生病院、江南厚生病院、一宮市立市民病院、市立四日市病院、名古屋市立大学医学部附属西部医療センター、名古屋市立大学医学部附属東部医療センター、津島市民病院、大同病院、稲沢厚生病院、知多厚生病院、旭労災病院

<特別連携施設>

だいどうクリニック、いなべ総合病院

□ メッセージ

指導医（副院長 兼 内科プログラム統括者 鈴木 聡）

当院は愛知県西部で最大規模の中核病院とし

て地域の急性期医療を担っています。2016 年

12 月に全面改築し、高機能な病院に生まれ変わ

りました。患者さんと職員の動線を重視して設

計されおり、患者さんと働くスタッフにやさし

い病院となっています。また、最先端の医療設

備がほとんど揃っており、これらの設備を使っ

て最先端のテクニックと知識が習得できます。内科各診療科の指導体制も整っ

ており、Common disease から専門性の高い稀少疾患まで経験でき、将来的

な各内科 Subspecialty の習得が可能です。内科を含め、各診療科の垣根が低

いことも特徴で、難しい症例などに遭遇した際には、多くの専門科のドクター

が気軽に協力してくれて診断や治療に取り組む体制が、当院の風土として根付

いています。当院のモットーである「和をもって尊しとなす」という言葉どお

りに、つながりを大切にしたい心ある医療を実践しています。



□ 募集要項

・採用予定人数	12 人（令和 7 年度）
・給与／月額	794,336 円 ※手当含む。 令和 6 年度平均実績 ※住居手当・当直回数によって支給額が異なります
・当直回数／月	2 回
・その他	学会研修会補助あり
・応募連絡先	担 当 者 教育研修課 宋 電話番号 (0567) 65-2511 E メール sogokyouiku@kainan.jaikosei.or.jp